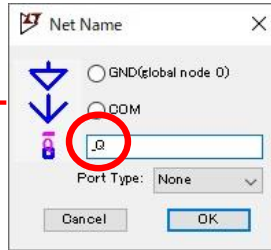
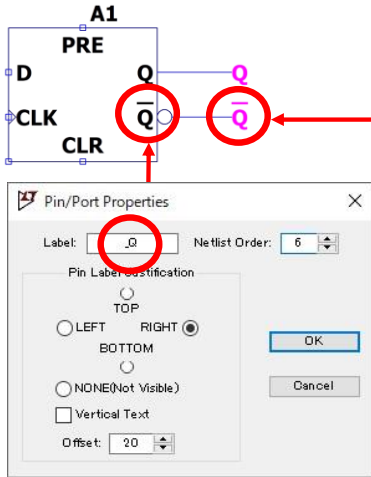


信号名（ラベル/端子）に オーバー・バーを付ける（1）



シンボルの端子名や、配線のラベル（信号名）の文字に Low Activeを意味する「オーバー・バー」を付ける場合、編集ウィンドウの文字入力で、文字の直前にアンダー・スコア（アンダー・バー）「_」を入れることで実現できる。

ABC
入力文字

ABC
回路図中の表示

信号名（ラベル/端子）に オーバー・バーを付ける（2）

ロジックIC（回路）などでは、1つのピンの状態が「High」の場合と「Low」の場合に対し、信号の意味（名称）をそれぞれの意味に通じるように付けることがある。すなわち、ピン名や信号名を記述する場合に「Low active」を意味する「Over bar」を付ける場合がある。この時も全く同様に「_（アンダー・バー）」をその文字列の前に付けることで、その文字列にオーバー・バーを付けることができる。ただし、オーバー・バーが付く範囲は英数字が続く範囲で、「/」が入ることで、オーバー・バーの範囲を終了することができ、逆に、文字列の途中に「/」を入れた後に「_」を入れることで、それ以降の文字列にオーバー・バーを付けることができる。「/」を入れずに「_」を文字列の中に入れると、単に「_」文字として扱われる。

_SHDN/RUN

SHDN/RUN

RUN/_SHDN

RUN/SHDN

入力文字

回路図中の表示